



# 瀬田東小だより

健康 ふれあい 創造

令和3年9月1日

No.2

児童数 969名

学級数 36学級

## コロナ禍での2学期の始まり

2学期の始業式で、子どもたちに伝えた内容です。

### 【2学期に大切にすること】

- ①「口」は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
- ②「目」は、人のよいところを見るために使おう
- ③「耳」は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
- ④「手足」は、人を助けるために使おう
- ⑤「心」は、人の痛みがわかるために使おう

これは、腰塚勇人さんという人の言葉です。腰塚さんは、スキーの事故で首を骨折し、生きる意欲を失いかけてました。しかし、周囲の人の支えによって、ありのままの自分を大切に、チャレンジし、「命が喜ぶ生き方」を求めるまでに立ち直りました。こうした人生を経て腰塚さんが語った言葉です。

また、感染拡大する状況下で行われているパラリンピックをテレビで観戦し、国境を越えてすべての選手に声援を送る中で、障害があってもアスリートとしてあきらめず挑戦し続ける姿に元気と勇気をもらいました。

コロナ禍で行われる東京オリンピック／パラリンピックの意義について考え、そこから、今、私たちにできる姿勢(生き方)について考え、腰塚さんの言葉を引用させていただきました。

このように、感染拡大する中で始まる2学期に際し、「生きる」ことに真摯に向き合い、今できることを前向きにやっていきたいと思っています。

そこで、この2学期は「みんな笑顔で大切にされる学校」を目指していきたいと考えています。コロナ禍だからこそ、温かなことば、温かなまなざしを大切に、「挑戦」と「感動」をキーワードにして、「チャレンジすること」、「当たり前前」の事を当たり前前にする、「豊かに表現すること」をがんばっていけるように子どもと職員、保護者と地域が一体となって、子どもたちの笑顔を大切にしていきたいと考えています。これらのことを、学校で実践していくために、2学期も本校の校訓に取り組み、子どもたちには次の3つのことをがんばってほしいと思っています。

### <子どもたちが「がんばる」3つのこと>

学年	がんばること
1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最後までがんばる</li> <li>・姿勢よくしっかり目を見て聴く</li> <li>・自分や友だちのよいところを見つける</li> </ul>
2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣を身に付け元気に生活する</li> <li>・しっかりと聴き、自信をもって伝え合う</li> <li>・友だちのよいところに気づき認め合う</li> </ul>
3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当たり前前のことが当たり前前にできるようにする</li> <li>・積極的にチャレンジする</li> <li>・仲よく協力する</li> </ul>
4年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジする</li> <li>・当たり前前のことを当たり前前にする</li> <li>・チームワークを高める</li> </ul>
5年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちを大切に優しい声かけをする</li> <li>・自分を振り返ったり反省したりして、次の行動に生かす</li> <li>・下学年の手本となる</li> </ul>
6年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業と休み時間の切り替えをする</li> <li>・ライブ感のある発表をする</li> <li>・伝統を受け継ぐとともに新しいことにチャレンジする</li> </ul>

# 新型コロナウイルス感染症の感染予防について

全国規模の感染拡大と天津市内の感染者の増加を受けて、学校では、令和3年8月26日付け「新型コロナウイルス感染拡大防止策等の取り組みについて」（学校HPに掲載）でお知らせしたとおり、マスクの着用、手洗い、手指の消毒、ドアノブ等の消毒、教室の換気等の徹底を図ります。ご家庭におかれましても、予防策を講じていただきますようよろしくお願いいたします。詳しくは、令和3年8月26日付け「新型コロナウイルス感染症に伴う市立小中学校の教育活動について」天津市教育委員会（学校HPに掲載）をお読みいただき、ご協力くださいますよう重ねてお願いいたします。

## 【2学期から始めること】

### ①アルコール消毒場所の増設

昇降口・トイレ前(各校舎12か所)にも設置します。

### ②欠席・遅刻連絡のオンライン化

登校してきた子どもたちの健康状況の把握と早退措置等の保護者連絡をスムーズに行うため、欠席・遅刻連絡への対応をオンライン化し、インターネットシステムで行います。メール配信と文書配布しています。

### ③My パーテーションの設置（一人に一つ）

PTAのご協力により、子ども一人に一つのパーテーションの配付を行います。机の上に立てることで、給食時における飛沫感染を抑えていきたいと考えています。

### ④動画による学習教材の提供

登校できない児童に対して、家庭で学習を進めるための動画(学習教材)配信を準備します。

9月7日(火)配信予定です。詳細については、後日お知らせします。

### ⑤オンラインによる家庭学習の導入（4年生以上対象）

オンラインによる家庭学習の導入に向け、本日お便りを配布しています。各家庭の通信状況について確認させていただきますので、期日までに「ipadの持ち帰りに際しての調査」をご提出ください。

## 【今後の学校行事について】

### ①個別懇談会について

10月に予定していましたが12月に延期します。

前期の通知表については、10月12日(火)にお子様を通じてお渡します。

### ②東小ドリームステージ（行事参観）について

10月19日(火)に予定していましたが、11月11日(木)に延期します。予備日:11月12日(金)

### ③ZOOM参観について

11月に予定していましたが、②の変更に伴い、10月11日(月)～10月13日(水)に行います。

### ④修学旅行について

当初の予定通り実施できるよう、11月4日(木)、5日(金)で計画しています。方面については、感染状況を踏まえて実施できるように、県内・県外の両方面で検討しています。

### ⑤フローティング・スクール/校外学習について（※行先は、県内に限定）

当初の予定通り実施できるよう準備を進めています。

これらのことについては、これまでのメール配信および本日配布しましたお便りにて説明させていただいておりましたが、今後の感染状況により、さらに変更を余儀なくされることを想定しておりますので、引き続きメールおよび学校からのお便りについては必ず目を通していただきますようよろしくお願いいたします。

このように、今日から始まる2学期も感染対策等いろいろ制限がある中でのスタートとなりますが、「できること」は必ずあります。子どもたちの「学び」は止めず有意義な2学期となるよう職員一丸となって「できること」を考えていきますので、引き続き、本校教育の推進にご理解・ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

【文責：校長 内藤 康司】